

福祉

子ども医療費助成制度の変更

子ども医療費助成制度については、入通院ともに小学校3年生までの子どもを助成対象としていたが、県では平成24年12月診療分から入院医療費の助成対象を中学校3年生まで拡大することになりました。市独自助成部分の「通院・小学4年生から中学生3年生」についても現物給付が可能となります。

【0歳から小学校3年生の子ども】

既に交付している子ども医療費助成受給券は有効期限まで、使えます。受診の際は、健康保険証と一緒に「受給券」を医療機関にご提示ください(保険対象外の場合は自己負担)。

なお、小学校3年生の受給券については、有効期限が平成25年3月31日となっております。4月1日からの受給券を平成25年3月下旬に、該当する子どもを持つ保護者に子ども医療費助成受給券を郵送します。

4月になっても、受給券が届かない場合は、左記までご連絡ください。

【小学校4年生から中学校3年生の子ども】

助成を受けるにあたって、病院や調剤薬局で3割の自己負担後、償還払いの申請をしていただいていたが、12月以降は、子ども医療費助成受給券による現物給付【受給券に記された自己負担金額のみが窓口で請求されます(※保険対象外のもの

自己負担)が可能となります。受診の際は、健康保険証と一緒に「受給券」を医療機関にご提示ください。

11月下旬に該当する子どもを持つ保護者に子ども医療費助成受給券を郵送します。

12月になっても、受給券が届かない場合は、左記までご連絡ください。

※平成24年11月30日診療分までの医療費および県外診療の医療費については、従来どおり償還払いの申請をしてください。

※転入や出生などで子どもの医療費登録申請がお済みでない場合は、至急申請をしてください。

登録申請をしないと、さかのぼっての受給資格は得られませんのでご注意ください。

子育て支援課児童家庭班(☎内線242・245)。

学童クラブの短期入所

市内学童クラブで、小学校の冬休み期間に入所を希望する場合は、11月30日(金)までに申請してください。なお、一部の学童クラブにつきましては、定員に達しているため、近隣の学童ク

ラブをご利用いただく場合があります。

●学童クラブの名称および所在地：左参照。

●市内の小学校に就学中で、夫婦共働きなどのため、保護者など、ほかに監護する者がいない

家庭の児童、または、保護者や家族が疾病などのため、家庭で適切な監護を受けられない児童

●開所時間：午前8時～午後7時(冬休みなどの長期休業日)。

●休所日：日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日。

●保育料：日額1,000円(上限あり)。

●11月30日(金)までに(以降空きがあった場合は、入所希望日の2週間前まで)、次の①②を左記まで郵送または持参(小林および小林第2学童クラブを希望する場合は、小林学童クラブへ申し込み)。

①学童クラブ入所許可申請書。

②保護者の就労証明書など、児童を監護できないことを証明できる書類。

※書類は、保育課・印旛および本荘支所・各学童クラブで配布しています。また、市ホーム

ページからもダウンロードすることができます。

●保育課管理班(☎内線224・225)。

戦没者追悼式を開催

先の大戦で戦禍の犠牲となった諸英霊を追悼するため、市主催の「戦没者追悼式」を開催します。

●11月9日(金) 午前10時～

●文化ホール(大森)。

●案内状が届いていない遺族で、出席を希望する人は、左記までご連絡ください。

●社会福祉課厚生班(☎内線255・256)。

地域自殺対策 緊急強化基金事業

平成24年度第5回心の健康市民講座「印西メンタルヘルスサポーター養成編」

心の病を抱える人、生活のしづらさを感じる人、その家族が住み慣れた地域で、安心して生活ができるよう、身近な相談者として印西市では、メンタルヘルスサポーターを養成します。

●11月6日(火) 午前10時～正午 場市役所大会議室。

●サポーターの実践(地域移行支援・退院促進の取り組み)とボランティアサポーターの役割。

◆講師：橋本美枝氏(成田地域生活支援センター)および印西市社会福祉協議会ボランティアサポーター職員。

平成24年度第5回心の健康市民講座「家族のための学習会」

市では、精神障がい・発達障害を抱える家族に、障害・疾病の正しい知識を持ってもらい、家族が自信を持って症状に対応できるように、学習会を開催し

ます。

●11月6日(火) 午後2時～4時 場市役所大会議室。

●サポーターの実践(地域移行・退院促進の取り組み)。

◆講師：橋本美枝氏(成田地域生活支援センター)。

●電話または、氏名・住所・連絡先を記入したFAXを左記まで。

●社会福祉課障害福祉班(☎内線268・FAX④0381)。

●手話は目で見る言葉

聞こえない人から「生きた手話」を学ぶ2回連続講座。簡単な会話ができるまでを目指します。ぜひご参加ください。

●11月10日(土)、17日(土)、24日(土)、12月1日(土) 午前10時～正午(受け付け9時45分)。

●中央駅前地域交流館1号館、②ふれあい文化館。

●手話のあいさつ・名前・趣味・住所・コミュニケーション方法など。

◆講師：印西市聴覚障害者協会。場中学生以上。

●定各会場20人。●無料。

●電話またはFAXで左記まで(先着順)。

●社会福祉課(☎内線269・FAX④0381)。

◆講師：田谷勝夫氏(障害者職業総合センター特別研究員)。

●高次脳機能障害者を支援する医療、保健、福祉、行政関係者など。

●定170人。●無料。

●11月26日(月)までに、「高次脳機能障害研修会参加希望」氏名・所属機関・連絡先・職種を記入し、電話・FAXかメールで左記へ。

●ハートフルワーク柏(柏市障害福祉就労支援センター)内・☎/FAX 04-7163-9353

●info-hrtf@city.kashiwa.lg.jp)。

●中途失聴者・難聴者のための「手話学習」「手話サロン」懇話会

●手話学習

●11月10日(土) 午前10時～正午 場佐倉市中央公民館。

●講師あり。

●話し手の言葉を要約して書きスクリーンに映す要約筆記で聞こえをサポートします。

●手話サロン

●11月16日(金) 午後1時30分～4時 場富里北部コミュニティセンター。

●隣席で話し手の言葉を要約して書くノートテイクで聞こえをサポートします。

●いずれも、参加・申し込みは不要。耳の不自由な人以外でも参加できます。

●懇話会「聞こえない・聞こえにくい」話してみない?! 学んでみない?! あんなこと・こんな事

●11月25日(日) 午後1時30分～4時 場ミレニアムセンター佐倉。

●聞こえのサポートあり

●NPO千葉県中途失聴者・難聴者協会・印旛香取事務所・板倉(☎090-5302-00385・FAX043-444-0298)。

印西市デイケアクラブ 「心のいずみ」

●場・場・場・場左表のとおり。

●心のいずみ日程表●

Table with 4 columns: 日時, 会場, 内容, 持ち物. Rows include dates like 11月2日(金) and 11月9日(金) with details on meeting and sports activities.

●心の病気で悩んでいる人とその家族。

●社会福祉課障害福祉班(☎内線268)。

高齢者就労支援センター 「襖張り替え」無料講習会

●11月20日(火)～22日(木)の3日間 午前9時～正午。

●市内在住60歳以上の人で、3日間すべて出席できる人。●定10人。

●11月16日(金)までに、電話で左記へ(先着順)。

凡例 曜日 会場 内容 対象 定員 参加費 申し込み 問い合わせ ホームページ メールアドレス その他 携帯用電話